



令和5年8月の主なイベント情報など

広報広聴・シティプロモーション課

① ゴー！ゴー！Let's go にこっと2023

～にこっと5周年記念事業～

2018年8月にオープンした相談、子育て支援、市民交流、学びの支援など、さまざまな場を提供する複合施設「ひと・ほんの庭 にこっと」。今年で開館5周年を迎えるため、主に8月にさまざまなイベントを行っています。

特に、8月11日は「ありがとう5周年！にこっとメモリアルデー!!」として、コンサートやメモリアルおはなし会などを行います。先着500名様には「にこっと5周年記念トートバッグ」のプレゼントがあります。また、軽食やスイーツなどのキッチンカーの出店もあります。ぜひ取材をお願いいたします。



【ありがとう5周年 にこっとメモリアルデー!!】

日 程：8月11日（祝）※開館時間9：30～18：00

場 所：ひと・ほんの庭 にこっと（上新屋304）

内 容：人形劇とスライドショー、
こどもうたい隊！&あんこ・きなこのお誕生日会、
コンサート（パーカッション・スティールパン、クラリネット・ピアノ）
記念トートバッグのプレゼント、あんこ&きなこの団子限定販売 など

問合せ先：ひと・ほんの庭 にこっと TEL0538-36-1711

② 2023 いわた夏まつり花火大会

～夏の終わりの思い出づくりは、磐田の花火大会で～

毎年恒例となっている「いわた夏まつり花火大会」。昨年に引き続き、今年度も市内5カ所で約2,000発の打ち上げを予定しています。

場所によっては、キッチンカーや露店も出店します。ぜひ、取材をお願いいたします。

【2023 いわた夏まつり花火大会】

日 時：8月26日（土）

- 打上場所：①向笠地区（イベント会場：ららぽーと磐田屋上）
 ②はまぼう公園付近（イベント会場：はまぼう公園広場）
 ③竜洋海洋公園（イベント会場：竜洋海洋公園なぎさ広場）
 ④池田の渡し公園
 ⑤天竜川ラブリバー公園

主 催：いわた夏まつり花火大会実行委員会&磐田市商工会
TEL0538-36-9600（磐田市商工会）

問合せ先：経済観光課 TEL0538-37-4819



▲2022年度花火大会の様子
※フォトコンテスト入賞作品

記者・メディアの皆様へ 磐田市のこんな取材はいかがですか？ 磐田市広報からのご提案

ものづくり×屑鉄工房作品展

詳しくは、磐田市新造形創造館（0538-33-2380）へ

来年の干支「龍」を前に、廃材から生まれたドラゴン！

ものづくりのまち磐田の象徴的な施設である磐田市新造形創造館。現在、こちらの施設で「屑鉄工房作品展 vol. 8 鉄工所の廃材から生まれたドラゴン」を開催しています。

鉄工職人がスクラップを使って造形を始めてから25年。絶えず、モチーフにしている龍「ドラゴン」作品の数々を新作を交えながら紹介しています。

中でも目を惹くのは、特別展示「龍弾」。今回の作品展に合わせてドラゴンバイク「龍弾」が展示されています。既成のバイク（ヤマハ製）をレストアした「龍弾」は、手には水晶に見立てたライト、目にはウインクしているかのようなウインカー。乗れば、まさにドラゴンライダーになることができます。※実際に走れる仕様（公道走行は不可）になっていますが、展示のみで動かしません

製造業が多いものづくりのまち磐田らしい展示となっています。ぜひ、取材をしていただければと思います。

【日程】 8月4日（金）～27日（日）9：30～17：00

毎週月曜休館

※特別展示「龍弾」は9月2日（土）まで

【会場】 磐田市新造形創造館（上新屋499-1）

【製作】 屑鉄工房 友田秀一

☎ 090-1747-7056



▲ギャラリー展示「屑鉄工房作品展」



▲ドラゴンバイク「龍弾」と友田さん

いえそん 緑十字機×伊江村×磐田市

詳しくは、緑十字機不時着を語り継ぐ会（0538-32-9417）へ

戦後78年の平和は、鮫島住民の支援から始まった

昭和20年8月15日、日本は無条件降伏である「ポツダム宣言」の受諾を玉音放送で国民に報じた日ですが、この日に戦争の全てが終わったわけではありませんでした。1日でも早く、戦争の全てを終わらせるべく、マニラでの会議の結果を日本政府へ伝えるために降伏軍使を乗せて8月20日に沖縄県伊江島から飛び立った緑十字機は、市内の鮫島海岸に不時着してしまいます。

この不時着してしまった緑十字機に乗っていた降伏軍使を鮫島の住民が支援し、翌21日には無事に浜松から陸軍機で、日本政府へと送り出すことができました。そうして9月2日の降伏文書調印へとつながり、戦争の全てが終わりました。

このことを後世へと語り継いでいくために、開催されている平和大会が今年も開催されます。今回は、緑十字機が飛び立った沖縄県伊江島の村長、議長等の皆さんもお越しいただきます。

戦争終結への一役を担った地域の皆さんによる大会です。ぜひ、取材していただければと思います。

【日時】 8月20日（日）12：00～16：15

【会場】 長野交流センター（小島374）

【内容】 基調講演（講師：孫崎亨氏）、降伏軍使ご親族等との交流、伊江村の皆様との懇談会など

【主催】 緑十字機不時着を語り継ぐ会（緑語会）

＜連絡先＞ 三浦晴男 ☎ 0538-32-9417 携帯 090-9199-8663



子どもに大人気「じゃぶじゃぶスポット」

詳しくは、都市整備課 (0538-37-4806)へ

夏の暑さを吹き飛ばそう

猛暑の影響で、うだるような暑さが続く8月。今之浦公園内には、夏休みを迎えた子どもたちに大人気の暑さを吹き飛ばす場所があります。それが今ノ浦川を挟んだ公園西側にある「じゃぶじゃぶスポット」です。

木陰の中を井戸水を利用したひんやりと冷たい小川が流れているため、照りつける日差しを気にすることなく水遊びが楽しめます。水深は浅くなっているため、小さな子どもでも安心です。

また川沿いには手押しポンプが設置されているため、なかなかできない水汲みを体験することもできます。

暑い日が続く夏休みシーズン。子どもたちに大人気の水遊びスポットである「じゃぶじゃぶスポット」を、ぜひ取材していただければと思います。



シーズン到来「イチジク」

詳しくは、農林水産課 (0538-37-4813)へ

産地ならではの甘さを味わえます

暑い夏に旬を迎える果物、それが「イチジク」です。

磐田市は県内でも有数の産地であり、南は竜洋地区、北は豊岡地区と市全域で20名の生産者が約2万7,600㎡もの面積で栽培をしています。

出荷されるイチジクは通常、熟す前に収穫・出荷し、店頭には並ぶ頃に赤く熟しますが、市内の直売所などで販売されるイチジクは完熟してから出荷されるため、産地ならではの甘さを味わうことができます。

出荷が始まっている「イチジク」を、ぜひ取材していただければと思います。

